

好生館 だより

KOSEIKAN
DAYORI

2020.10

Vol. 48



地方独立行政法人
佐賀県医療センター 好生館
SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171(代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>



あたたかい励ましをいただき、ありがとうございます！



写真: 各団体・企業・学校等からの寄贈品

CONTENTS

[メッセージ]
理事長あいさつ／館長あいさつ1
[診療科の紹介]
肝胆膵内科／心臓血管外科2
脳卒中センターの紹介／新任医師の紹介／お仕事の話3
[好生館ニュース]
災害医療対策準備室が活動開始しています 他／薬剤部だより4

看護部だより5
登録医療機関のご紹介 (佐賀クリニック, まえだ脳神経外科・眼科クリニック) /
好生館看護学院学生募集6
外来医師一覧表7

Message

—メッセージ—



理事長 桐野 高明

理事長あいさつ

コロナ後の世界

2020年3月に始まった佐賀県内の新型コロナウイルス感染症は5月初旬には収まり、それ以来7月中旬に至るまで平穏な時期が70日以上続いていました。しかし7月20日に再び感染例が報告されるや、急速に症例数を増やしています。幸いにして8月中旬の段階では、全国的に見ても20-30歳代の感染者が多く、60歳以上は少数にとどまっています。従って重症者の数も爆発的には増えてはいません。新型コロナウイルスが最も恐れられる理由は、一部の患者（特に高齢者や基礎疾患のある人）にとって致命的な感染症となるからです。この点を配慮して、ここに重点を置いた政策が重要になることは

明らかです。新型コロナウイルスは想像以上に手ごわいウイルスです。しかし、パンデミックはいつの日かは終息するでしょう。その時期はワクチンの開発状況や有効な治療法の発見に依存します。ワクチン開発は順調に進んでいるというニュースも流れていますが、実際にはさまざまな困難があり、実用化までには紆余曲折があるでしょう。できるだけ早期の終息を祈りたい気持ちです。もしパンデミックが終息した場合、曇天が一気に快晴となるようにぱっと明るい世界が広がり、経済活動が復旧し、世の中は急速に元に戻るのでしょうか。「コロナ後の世界」を予測する有識者から、さまざまな見解が表明されるようになってきました。その多くは、元通りの世界の復旧ではなく、「コロナ後の世界」は、新しい生活様式が当たり前となる別の世界になるだろうと予測しています。コロナを克服して、住みやすい世界が到来することを期待したいと思います。

館長あいさつ

「ツインデミック」の懸念

東京オリンピックなど大規模イベントが次々に中止となる中、佐賀県にも7月下旬、新型コロナウイルス感染の第2波が急襲しました。当館では50床以上の感染病床を確保することで、通算100例以上の感染陽性患者を受け入れましたが、幸い院内感染もなく、ほぼ通常診療機能を保ちつつ感染症治療が継続できております。検査体制の充実に加え、多くの経験と学びを得た当館スタッフの献身的な努力の賜物と感謝しております。また連携医療機関の皆様のご協力にも御礼申し上げます。



館長 佐藤 清治

8月下旬にはアフリカで「ポリオ」の根絶が宣言されました。感染症法で今回の感染症と同じ2類に分類される、神経麻痺を特徴とする重症感染症であり、ワクチン接種の徹底が決め手となったそうです。この冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に流行する「ツインデミック」の懸念が高まっており、一日も早い新型コロナウイルスに対するワクチンの完成が待たれます。

当館はこれからも感染症診療、日常診療ともに全職員全力で励んでいく所存です。今後ともご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

肝胆膵内科

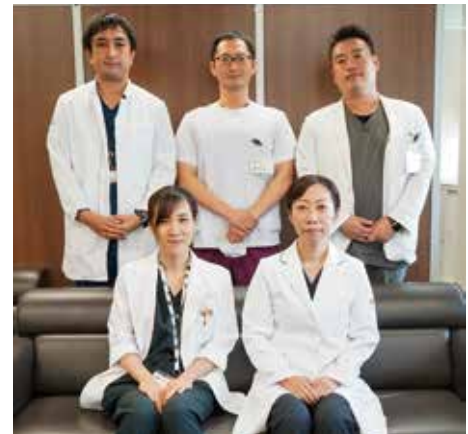
肝胆膵疾患に取り組む

肝胆膵内科部長 大座 紀子



当科では、肝疾患（肝臓癌、脂肪性肝疾患、急性/慢性肝炎、自己免疫性肝疾患など）、胆道疾患（胆道癌、急性胆嚢炎、急性胆管炎、総胆管結石、閉塞性黄疸など）、膵疾患（膵臓癌、急性膵炎など）の診療を行っています。スタッフ5名でネットワーク軽く、積極的かつ着実に診療にあたっています。肝疾患については、RFA、PEIT、TACE、HAICに加え、複数の分子標的薬の登場、免疫チェックポイント阻害薬の適応拡大など大きく様変わりしている最新の肝臓癌治療を積極的に取り入れています。肝胆膵領域については、年間約400件のERCP、EUSを行い、胆道炎、膵炎、胆膵腫瘍の精査加療を行っています。肝胆膵外科、放射線科との良好な連携下、がん治療方針決定に際しては、週1回の合同カンファレンスを行い、患者さんに対して最適な治療方針を提案できるよう取り組んでいます。

当科では、肝疾患（肝臓癌、脂肪性肝疾患、急性/慢性肝炎、自己免疫性肝疾患など）、胆道疾患（胆道癌、急性胆嚢炎、急性胆管炎、総胆管結石、閉塞性黄疸など）、膵疾患（膵臓癌、急性膵炎など）の診療を行っています。スタッフ5名でネットワーク軽く、積極的かつ着実に診療にあたっています。肝疾患については、RFA、PEIT、TACE、HAICに加え、複数の分子標的薬の登場、免疫チェックポイント阻害薬の適応拡大など大きく様変わりしている最新の肝臓癌治療を積極的に取り入れています。肝胆膵領域については、年間約400件のERCP、EUSを行い、胆道炎、膵炎、胆膵腫瘍の精査加療を行っています。肝胆膵外科、放射線科との良好な連携下、がん治療方針決定に際しては、週1回の合同カンファレンスを行い、患者さんに対して最適な治療方針を提案できるよう取り組んでいます。



心臓血管外科

下肢静脈瘤が気になる方へ

下肢静脈瘤でお悩みの方は多いと思います。深部静脈血栓症と混同されることがしばしばありますが、この疾患で生命にかかわることはまずありません。日本人の9%に下肢静脈瘤がみられ、特に女性、高齢者、立ち仕事などで多い特徴があります。主な原因は足のつけ根にある大伏在静脈、膝の裏にある小伏在静脈の弁不全による逆流です。このため下腿にむくみ、つりやすい、不快感などの症状がみられます。静脈逆流によるうっ滞性皮膚炎を併発した場合は難治性となりますので治療適応です。エコー検査を外来で行い確定診断となります。当科での治療は主に弾性ストッキングと手術です。手術は血管内焼灼術と瘤切除を組み合わせで行います。麻酔管理下での治療ですので最低でも手術当日は入院となります。

心臓血管外科部長 里 学



血管内焼灼術とは文字通り、静脈の内側に熱を加え処理を行う方法で、当科では主にレーザーを使用しています。針痕程度で美容上の利点もあります。2012年末より導入し、これまで546例に安全に使用できています。最近は血管内焼灼術に加え、静脈内に医療用接着剤を注入する方法も保険適用となっており、今後当科でも導入予定です。気になる方はかかりつけ医経由で当科外来（火曜、木曜午前）を受診してください。





脳卒中
センター
の紹介

県下唯一の脳卒中治療ケアユニットを 整備しました



脳卒中センター長
杉森 宏

脳卒中センターでは2014年以来脳血管内科、脳神経外科、脳神経内科が共働して脳卒中という病気を診ています。脳卒中は脳の血管が詰まったり破れたりした結果として神経が壊れる病気です。よって治療の対象は脳というよりも血管で、予防も全身の血管すべてを見る必要があります。好生館脳卒中センターはそういった時代の要請を踏まえて内科外科の枠を越えて脳卒中患者さんに対応する診療体制を提供します。さらに令和の新時代を迎えて昨年5月から脳卒中治療専門病床である脳卒中治療ケアユニット(SCU)を整備しました。6床で運用開始しましたが、12月から9床に増床しています。診療体制に加えて施設の充実をもって佐賀県の脳卒中診療の益々のレベルアップと皆さんの健康寿命延伸を目指して参ります。



新任 医師の 紹介

| 部長 | 医長 | 医師 | 医員 | | |
|--|---|---|---|--|---|
|  10月1日付 |  9月1日付 |  10月1日付 |  9月1日付 |  10月1日付 | |
| 循環器内科 挽地 裕 | 循環器内科 錦戸 利幸 | 循環器内科 内野 真純 | 耳鼻いんこう科 田中 成幸 | 循環器内科 沢見 康輔 | |
| 医員 |  10月1日付 |  10月1日付 |  10月1日付 |  10月1日付 |  10月1日付 |
| 循環器内科 西村 優希 | 脳神経外科 並川 裕貴 | 麻酔科 三角 正氣 | 眼科 吉川 彩 | 精神科 川合 優子 | |

知っていますか

お仕事の話

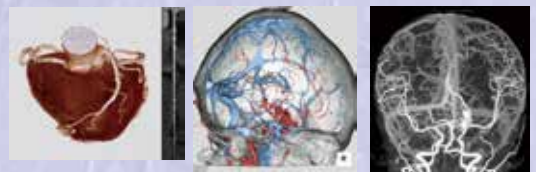
その11 X線CTによる血管撮影(3D撮影)

X線CTの画像を見たことがありますか?通常は、身体の断面画像(5mm厚)を撮ることができますが、この断面の厚さを薄く(1mm厚)した画像を重ね合わせる(画像処理)ことで、各臓器や骨そして血管等を3D画像で描出することができます。

頭部や心臓等の血管を撮影したい場合は、造影剤を静脈から急速に注入し、目的の血管に流れているタイミングに合わせて撮影を行うことで、その血管を写し出すことができます。この撮影により、血管の狭窄や動脈瘤などを見つけ出すことができます。

診療放射線技師は、より診断しやすい画像を提供できるように画像処理にも力を注いでいます。

放射線部技師長
濱田 洋



災害医療対策準備室が活動開始しています

災害医療対策準備室
(救急科 医長) 小山 敬



地震災害のみならず、昨年の佐賀豪雨のように毎年起こる豪雨災害など、災害は多様化・多発する時代となってきました。基幹災害拠点病院である当館に求められるものもより重くなっており、これまで主に災害医療を担ってきた医療スタッフが他業務の片手間にできるものではなくなってきました。そこで、より災害医療に注力し期待に応えられる好生館であるべく、準備室は発足しました。

現在コアメンバーとして救急救命士ほか多職種の協力を得ており、既存のワーキンググループや各組織と連携を進め、災害に対するあらゆる「備え」をまずは目指していきます。



看護師特定行為研修修了式(第1期生)を行いました

教育センター
副看護師長 北村 たか子



看護師特定行為研修は、全国では2015年に開始され、当館では2019年9月から開始しました。当館の研修は、佐賀県の救急医療、循環器医療及びがん疾患医療を提供する役割が大きいため、①気道確保に係る呼吸器関連、②人工呼吸療法に係る呼吸器関連、③栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の3区分7行為の研修としました。研修中、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実習ができないこともあり、研修期間を2ヶ月延長しました。

今回、1期生の修了式を2020年7月30日に行い、外部受講生を含む7名の受講生が約10ヶ月の研修を終えました。今後は、「診療」と「看護」の両面から支援する特定行為研修修了者として活動します。



薬剤部 だより

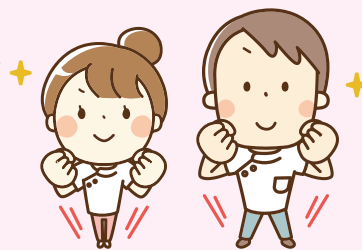
がん専門薬剤師をご存じですか？

薬剤部長
草葉 一友



薬剤部には述べ18名の認定・専門資格取得薬剤師が在籍しています。特に「がん専門薬剤師」は唯一、医療上広告が認められています。今回はこの「がん専門薬剤師」の紹介です。佐賀県内には4名のがん専門薬剤師が活動しており、当館にはそのうち2名が在籍しています。がん専門薬剤師は、日々高度化する抗がん剤治療について医療スタッフからの様々な相談や医師への処方提案、患者さんへの服薬指導等の幅広い活動を行っています。また、他の認定薬剤師と連携したり、地域の保険薬局薬剤師と合同勉強会を開催して最新情報を提供しながら、指導的立場で、がん患者を支える取り組みを行っています。

4名の「看護師の特定行為研修」 修了者が誕生しました



2015年10月より「看護師の特定行為研修制度」が開始されました。

特定行為は看護師の「診療の補助」であって、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が必要とされる38行為のことをいいます。

当館では、2018年10月に指定研修機関の指定を申請し、2019年9月から、3区分7行為の研修を開始しました。2020年7月30日、当館の第一期生7名(当館受講生4名)が修了式を迎える事が出来ました。



★ 当館の看護師



臨床判断できる知識や技術を磨き、状況判断できる対応能力を身に着け、看護師モデルとなれるよう自己学習を継続したいと思います。

ICU 佐藤裕美



患者さんの最も身近にいる看護師として、今自分に必要とされることを見極め、看護ケアを実践できる看護師に成長していきたいと思っています。

救命救急センター
田中由美



医師との情報共有やディスカッションを重ね、アセスメントする能力を磨き続けていきます。

ICU 青木洋一



患者さんの症状や徴候から状態をアセスメントし、適切な看護が行えるよう今後も学習を続けて行きます。

8階東 井口理恵

共同利用病床登録医療機関のご紹介

Vol.9

医療法人如春窩会 佐賀クリニック

じょしゅんか かい



- 〒840-0825 佐賀県佐賀市中央本町2番21号
- TEL 0952-29-1248
- 診療科：内科、腎臓内科、透析内科
- 開業：平成16年4月1日
- 院長：大塚伸



【アピールポイント】

当院は佐賀市内の中心部に、尿検査や血清クレアチニンの異常を健診で指摘された方から慢性腎不全により透析が必要となった方まで、腎臓、透析専門医として様々な程度の腎疾患患者に対応しながら生活習慣病等の一般内科領域に対しても幅広く診療を行なっております。

【モットー】

病の有無にかかわらず最期まで自分で歩き、食べる事を目標としています。

【趣味、休日の過ごし方】

サイクリング、料理

【医師を目指した理由】

幼少の頃より父が診療する医院の隣で生活をしてきた影響です。

【院長先生から一言】

好生館を始めとした高次医療機関、近隣の医療機関のスタッフの方々に平日頃よりお力添え頂いているおかげで患者に対して安心して医療を提供することができており大変感謝しております。医療体制はまだ十分とは言えませんが、これからも変化していく患者のニーズに応えるべくスタッフ一同日々研鑽に努めてまいります。

まえだ脳神経外科・眼科クリニック



- 〒845-0021 佐賀県小城市三日月町長神田2173-2
- メディカルモールおぎ内
- TEL 0952-72-6101
- 診療科：脳神経外科・眼科
- 開院：平成20年8月18日
- 院長：(脳神経外科) 前田健二
- 副院長：(眼科) 前田友子



【アピールポイント】

脳外科と眼科で緊密に連携をとりながら診療を行っています。医療モールの一角にあって駐車場が広いことも特徴です。感染予防対策のため患者さんが自分の車でお待ちいただくこともできます。

【モットー】

目と頭のかかりつけ医、気軽に受診できるクリニックです。

【趣味、休日の過ごし方】

ランニング 46歳から走り始め、昨年はフルマラソンを3回走りました。各地のマラソン大会が再び開催される日が来ることを願っています。休日には嘉瀬川～多布施川沿いを走っています。

【医師を目指した理由】

手術をしてみたかった…



【院長先生から一言】

好生館各科の先生方、スタッフの皆様には病診連携でいつも大変お世話になっています。ありがとうございます。

好生館看護学院 令和3年度学生を募集します



募集案内
看護学科(3年課程) 40名
助産学科(1年課程) 12名

好生館看護学院
業務推進室長
吉原 久美子



佐賀県医療センター好生館看護学院は、県立総合看護学院を引き継ぐ形で、令和2年4月に開校いたしました。好生館における臨地実習は、「広く」「深く」「しっかりと」「未来につながる」を4つの柱とし、現場をもつ強みを活かし、多様な人々と仕事をしていくための社会人基礎力を育てる教育システムです。

「あなたが創る未来のカタチ」を教職員全員でサポートします。

好生館看護学院「学院案内」・「ホームページ」も是非ご覧ください。

問い合わせ先：佐賀県医療センター好生館看護学院
佐賀市兵庫南三丁目7番7号 電話：0952-25-9220

外来医師一覽表

(2020年10月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171 (おかけ間違いのないようお気をつけ下さい)
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。(受付時間は8時30分～11時) 土・日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎている場合は、初診扱いとなります。

| 区 分 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|--------------|------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|-----------------------|
| 内 科 | 総合内科 | 新患 再来 | 竹下 千紘 松石 英城/原野 由美 | 原野 由美 松石 英城/竹下 千紘 | 竹下 千紘 松石 英城(隔週)/原野 由美(隔週) | 原野 由美 松石 英城/竹下 千紘 | 松石 英城 原野 由美/竹下 千紘 |
| | 呼吸器内科 | 新患 再来 専門外来 | 担当医 久保田 未央 | 加藤 剛 加藤 剛 | 休 診 岩永 健太郎/桑原 雄紀 | 加藤 剛 加藤 剛 | 担当医 岩永 健太郎/久保田 未央 |
| | 肝胆脾内科 | 新患 再来 | 中下 俊哉/村山 賢一郎 島村 拓弥 | 古賀 風太 富永 直之 | 大座 紀子/中下 俊哉 松永 拓也 | 大座 紀子/村山 賢一郎 島村 拓弥 | 古賀 風太/担当医 松永 拓也 |
| | 消化器内科 | 新患 再来 ピロリ外来(完全予約制) | 富永 直之 富永 直之 | 富永 直之 緒方 伸一 | 松永 拓也 富永 直之 | 島村 拓弥 松永 拓也 | 松永 拓也 島村 拓弥 |
| | 血液内科 | 新患 再来 | 飯野 忠史 近藤 誠司/佐野 晴彦 | 佐野 晴彦 横尾 眞子 | 横尾 眞子 近藤 誠司/飯野 忠史 | 近藤 誠司 横尾 眞子 | 近藤 誠司 佐野 晴彦 |
| | 腎臓内科 | 新患 再来 | 松本 圭一郎 吉村 達 | 中村 恵 吉村 達/江頭 絵里奈 | 野中 康徳 江頭 絵里奈 | 松本 圭一郎 吉村 達/江頭 絵里奈 | 中村 恵 吉村 達/江頭 絵里奈 |
| | 糖尿病代謝内科 | 新患 再来 | 吉村 達 福岡 麻美 | 吉村 達/江頭 絵里奈 福岡 麻美 | 江頭 絵里奈 福岡 麻美 | 吉村 達/江頭 絵里奈 福岡 麻美 | 吉村 達/江頭 絵里奈 福岡 麻美 |
| | 感染症(予約・紹介) | 新患 再来 | 福岡 麻美 福岡 麻美 | 福岡 麻美 福岡 麻美 | 福岡 麻美 福岡 麻美 | 福岡 麻美 福岡 麻美 | 福岡 麻美 福岡 麻美 |
| | 膠原病・ リウマチ内科 | 午前(新患・再来) 午後(再来) | — — | 末松 梨絵 — | — 末松 梨絵 | — — | — 末松 梨絵 |
| | 消化管内視鏡 (責任者) | 新患 再来 | 緒方 伸一 加藤 剛 | 中下 俊哉 — | 緒方 伸一 桑原 雄紀 | 富永 直之 久保田 未央 | 緒方 伸一 — |
| | 気管支鏡 | 新患 再来 | 加藤 剛 加藤 剛 | — — | 桑原 雄紀 — | 久保田 未央 — | — — |
| | 腹部エコー | 新患 再来 | 大座 紀子 古賀 風太 | *大座 紀子 *村山 賢一郎 (*隔週で交代) | 古賀 風太 村山 賢一郎 | 中下 俊哉 — | 村山 賢一郎 大座 紀子 |
| | 透 析 | 新患 再来 | 中村 恵 中村 恵 | 松本 圭一郎 松本 圭一郎 | 中村 恵/松本 圭一郎 — | 中村 恵 — | 松本 圭一郎 — |
| | 腫瘍内科 (臨床腫瘍科) | 午 前 | 柏田 知美 担当医 | 柏田 知美 担当医 | 柏田 知美 担当医 | 柏田 知美 担当医 | 柏田 知美 担当医 |
| | 小 児 科 | 午 前 (専門外来については小児科外来に お問い合わせください) | 担当医 アレルギー外来 | 担当医 内分泌外来/循環器外来 | 担当医 循環器外来/内分泌外来 | 担当医 神経外来 | 担当医 血液外来 |
| | | 午 後 (完全予約制) | アレルギー外来 乳児健診 予防接種 | 神経外来(第2) 内分泌外来 予防接種/循環器外来 | 循環器外来 内分泌外来 予防接種 | 1ヶ月健診 腎臓外来(第1・3) 神経外来 | アレルギー外来 血液外来(第1・3) |
| | 循環器内 | 午 前 | 挽地 裕 錦戸 利幸 | 吉田 敬規 中村 郁子 | 挽地 裕 内野 眞純 | 中村 郁子 内野 眞純 | 吉田 敬規 錦戸 利幸 |
| | | ペースメーカー外来 (午前・完全予約制) | — | — | 担当医 | — | — |
| | | 不整脈外来 (午後・完全予約制) | — | 高橋 佑弥 | — | 中島 夏奈 | — |
| | | 午 後 | 検 査 | 心カテ | 心カテ | 心カテ | 心カテ |
| 精 神 科 | — | — | — | — | — | — | |
| 放射線科 | 放 射 線 診 断 ・IVR | 相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他 | 相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他 | 相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他 | 相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他 | 相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他 | |
| | 放 射 線 治 療 | 渡辺 哲雄 | 渡辺 哲雄 | 渡辺 哲雄 | 渡辺 哲雄 | 渡辺 哲雄 | |
| 脳神経内 | 午 前 午後 (完全予約制) | 新患・再来 もの忘れ外来 パーキンソン病外来 | 高島 洋 — | 高島 洋 — | 星野 有紀 高島 洋 | 星野 有紀 高島 洋 | |
| 脳血管内科 | 午 前 | 上床 武史 | 杉森 宏 | 東 英司 | 上床 武史/古森 元浩 | 杉森 宏 | |
| 緩和ケア科 | 午前(再診) 午後(新患) | 完全予約制 | — | — | 小杉 寿文/石川 亜佐子 久保 麻悠子/弓場 智子 | — | |
| | がん看護外来 | — | 月～金 がんに関する相談に、認定看護師が対応します | — | — | — | |
| 禁煙外来 | 午 後 | 完全予約制 | 久保田 未央 | 担当医 | 寺崎 泰宏(14:30～16:30) | — | |
| 外 科 | 消化器外科 | 新患 再来 | 田中 聡也 佐藤 博文 | 久保 洋 平木 将紹 | 奥山 桂一郎(第1・3・5)/佐藤 博文(第2・4) 池田 貯 久保 洋 (化学療法室) | 池田 貯 奥山 桂一郎 | 平木 将紹 田中 聡也/佐藤 清治 |
| | 肝胆脾外科 | 新患 再来 | 三好 篤 — | 北原 賢二 手術 | 三好 篤 白羽根 健吾/黒木 瑞美 | 古賀 浩木 手術 | 北原 賢二 白羽根 健吾/黒木 瑞美 |
| | 乳腺外科 | 新患 再来 | — 手術 | — 寺崎 泰宏 | — 手術 | — 宮本 詩子 | — 手術 |
| | 呼吸器外科 | 新患 再来 | 手術 — | — 寺崎 泰宏/宮本 詩子/武田 雄二 | — 手術 | — 寺崎 泰宏/宮本 詩子/武田 雄二 | — 手術 |
| | 小児外科 | 新患 再来 | 山内 健 竜田 恭介 | — 手術 | — 竜田 恭介 | — 山内 健 | — 手術 |
| | 眼 科 | 午 前 午 後 | 手術 検 査 | 手術 新井 律樹/吉川 彩 | 手術 検 査 | 手術 新井 律樹/吉川 彩 | 手術 新井 律樹/吉川 彩 |
| 産婦人科 | 午 前 | 婦人科 産科 | 金井 督之/八並 直子 室 雅巳/中山 幸彦 | 安永 牧生/中山 幸彦 室 雅巳/神下 優 | — 手術日 (急患のみ担当) | 安永 牧生/神下 優 室 雅巳/金井 督之 | — 手術日 (急患のみ担当) |
| | 午 後 | 婦人科(紹介・予約) 産科(紹介) | 手術日(急患のみ担当者) 中山 幸彦 | 金井 督之 室 雅巳 | — 手術日 (急患のみ担当者) | 八並 直子 室 雅巳 | — 手術日 (急患のみ担当者) |
| | (14:00～16:00) | 助産師外来 | 助産師 | — | — | — | — |
| 耳 鼻 いんこう科 | 午 前 午 後 | 手術 — | 宮崎 純二/田中 成幸 畑山 絵理子 回診・検 査 | 手術 — | 宮崎 純二/田中 成幸 畑山 絵理子 回診・検 査 | 宮崎 純二/田中 成幸 畑山 絵理子 回診・検 査 | |
| 泌尿器科 | 午 前 専門外来 | 徳田 倫章/諸隈 太 平井 良樹/魚住 友治 | 徳田 倫章/諸隈 太 平井 良樹/古森 広輝 | 手術 — | 徳田 倫章/諸隈 太 平井 良樹/魚住 友治 | 手術 — | |
| 歯科口腔科 | 午前・午後 | 完全予約制 | 野口 信宏 秋浦 寛規 | 野口 信宏 秋浦 寛規 | 野口 信宏 秋浦 寛規 | 野口 信宏 秋浦 寛規 | |
| 形成外科 | 午 前 午 後 | 原田 慶美 外来手術 | — 手術 | — 回診 フットケア外来 | — 手術 | 原田 慶美 外来手術 | |
| 皮膚科 | 午 前 | — | — | — | 岩永 知未 | — | |
| 整形外科 | 一般整形 脊椎 | 塚本 伸章/岡 和 一朗 松下 優/北出 一季 | — 手術 | 前 隆男/小宮 紀宏 松下 優 | — 手術 | 塚本 伸章/小宮 紀宏 岡 和 一朗 馬場 寛 | |
| 脳神経外 | 午 前 | 松本 健一 | — 手術 | — 井戸 啓介 | — 手術 | 松本 健一/井戸 啓介 | |
| 心臓血管外 | 午 前 午 後 | 手術 — | 内藤 光三 里 学 回診 | — 手術 | 川崎 裕満 里 学 回診 | — 手術 | |
| 人間ドック | 一 般 | 未松 梨絵 高島 洋 | 井之口 香映子 松本 健一 | 高島 洋 高島 洋 | 杉森 宏 上床 武史 | 井之口 香映子 杉森 宏 | |
| 看護専門外来 | ストーマ・床ずれ・失禁 (完全予約制) | 江口 忍 | 江口 忍 | 江口 忍 | 江口 忍 | 江口 忍 | |